

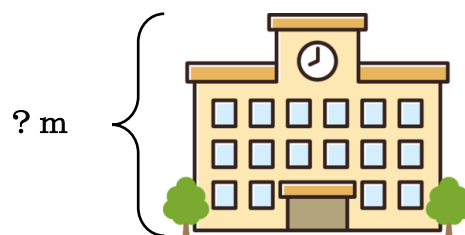
めあて

単元で学習したことを生かし、いろいろなものの高さ（長さ）を求めてみよう。

## 発展課題 4

木の高さや建物の高さなど、実際に長さを測るのが難しいものがあります。もしかすると、比の考え方を使えば、実際に長さを測らずともいろいろなものの高さ（長さ）を求めることができるかもしれません。学習した考えかを生かして、様々なものの高さ（長さ）を求めてみましょう。

※晴れの日で、影が出ていなければなりません。



※必ず学習した比の考え方を使うこと。また、図や式、言葉等を使い、どのように求めたのか  
(①～ ②～) わかるようにすること

## (提出例)

実際の身長…160 cm

自分のかげ…200 cm

調べたい木…?

調べたい木のかげ…3m→300 cm 比に表す単位をそろえる

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & ? & & & & \\
 & \text{-----} & & & & & \\
 160 & : & \square & = & 200 & : & 300 \\
 (\text{身長}) & & (\text{木}) & & (\text{身長のかげ}) & & (\text{木のかげ}) \\
 & & & & \text{-----} & & \\
 & & & & ? & & 
 \end{array}$$

比の値は「2/3」

①等しい比の考え方を使って考えた

or

①比の値を使って考えた

② …

②〇〇と〇〇の比の値は〇〇なので

(提出フォルダ) 発展 4

## 学習の手順例 (ヒント)

①基準となるものの影の長さを測る

例：筆箱のかげ、自分の影

②測りたい（知りたい）ものの影の長さを測る

校舎の影、木の影

③測った影の長さを比に表し、実際のものの高さ（長さ）を求める

④図や言葉を使って、どのように求めたのかをまとめる (提出物)